

計算書類に関する注記（印紙・証紙販売特別会計）

1 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、棚卸資産、貯蔵品、未払金、短期借入金を含めることにしている。

なお、前期末及び当期末残高は2に記載のとおりである。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価法

個別法（原価法）によっている。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

| 科 目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|------------|-------|
| 現金預金 | 2,057,825 | 0 |
| 棚卸資産 | 13,880,135 | 0 |
| 貯 蔵 品 | 1,240 | 0 |
| 合 計 | 15,939,200 | 0 |
| 未 払 金 | 1,949,200 | 0 |
| 短期借入金 | 12,000,000 | 0 |
| 合 計 | 13,949,200 | 0 |
| 次期繰越収支差額 | 1,990,000 | 0 |